

市民球団誕生

〜対馬まさかり
ドリームス〜

3月6日、対馬市のブランド化、活性化を図るため、プロ野球OB選手で結成される対馬市民球団「対馬まさかりドリームス」の設立記念事業が美津島文化会館などで行われました。

記念事業では、対馬市民球団の監督を務める元ロッテオリオンズ（現千葉ロッテマリーンズ）村田兆治さんの指導で小中学生対象の野球教室が行われ、準備運動のあと、キャッチボールで投球の基本や捕球の仕方、バッティング指導を受けました。教室の最後には、子どもたちが村田さんのマサカリ投法で投げる130km台の球の捕球やバッティングの挑戦会があり、村田さんの速球を見事に打ち返す中学生もいて、観客から歓声が起こりました。

域活性化に協力して、子どもたちに夢や希望を与えたい」と話しました。

早朝に雪が降った寒い1日でしたが、その後に、講演会も行われ、会場には400名を超える方が訪れ、投球ホームなどを交えた村田さんの講演を熱心に聞き入っていました。

【対馬市民球団】

プロ野球OBによる球団を自治体で保有するのは全国で初めて。村田兆治監督以下13名の選手、運営スタッフ3名、元プロ野球審判員、うぐいす譲の18名で構成。



投球の指導をする村田監督

第1回 対馬市民美術展

2月23日から27日までの5日間、美津島文化会館で、対馬市教育委員会主催の「第1回対馬市民美術展」が開催されました。

これは、広く市民の方に美術活動を普及し、対馬市の芸術文化活動の振興を目的に実施されたものです。

出品されたのは、洋画29点、日本画3点、書22点、デザイン1点、彫塑ちようそ工芸17点、写真11点の合計83点で、会場に訪れた子どもの中には、お気に入りの作品を見つけ、その前から動かないでいつまでも眺めているなど、力作のそろった美術展に大満足でした。



ユニホーム姿で講演会

祝・卒業

3月16日から18日にかけて対馬市内の小中学校で、卒業式が行われました。

今年卒業を迎えたのは、小学校29校、411名と中学校19校、420名の合計831名でした。



佐須奈小中学校



雞知中学校

農業委員会 第1回総会

改選後初の対馬市農業委員会の第1回総会が、3月8日、上県支所会議室で開催されました。総会には、公選委員20名、団体推薦3名、議会推薦4名の計27名全員が出席しました。総会では、廣田助役が出席し祝辞を述べた後、第1号議案の会長互選と第2号議案の職務代理者の互選が行われました。その結果、会長には上県町の糸瀬安則委員が、また職務代理者には美津島町の吉野敏委員がそれぞれ選任されました。

会長就任あいさつ

市民の皆様一言ご挨拶申し上げます。

このたび、委員の皆様方のご推挙によりまして、対馬市農業委員会会長の要職に就くことになりました。誠に身に余る光栄でありますと共に責任の重大さを痛感している次第でございます。

私は対馬市農業委員としてその経験も浅く、また浅学非才であります。誠心誠意努力いたす覚悟でありますので、なにとぞ市民皆様方の絶大なご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。さて、今対馬市の農業を取り巻く農業情勢は極めて厳しいものがございます。農業の後継者問題では、地域農業委員の皆様と一体となって意欲ある担い手を育成確保し、対馬の農地を後世に引き継いでいけるように委員共々努力する所存でございます。

また、認定農業者の方も対馬市では約50名おられますが、農産物の輸入増加や価格の低迷により苦労されております。その中で、米・椎茸・



農業委員のみなさん

アスパラ・野菜作り等に汗を流して努力されている姿を見ますと、農家が農業収入で生計が営まれば後継者も育ち、遊休農地の解消にも大きくつながる事と思えます。今後は安定した農業経営を目指し、活気に満ちた対馬地域の振興を図るためにも関係機関及び地域の方々にも働きかけを行きたいと思えます。また、市民の皆様にも地産地消と言言葉をお聞きすると思えますが、対馬で採れた物を対馬で消費できれば、農業後継者も若い人が多くなり人口の増加にもつながります。市民の皆様のご支援、ご協力をお願いし、終わりに市民皆様への限りないご多幸とご健勝を祈念申し上げます。就任の挨拶と致します。

対馬市家畜市場開催

3月6日、対馬家畜市場が開催されました。

対馬市内各地から66頭の牛が競りにかけられ、県内をはじめ、徳島、熊本県など16業者が参加しました。

今回の家畜市場は、アメリカ産牛肉輸入禁止問題により、1頭あたりの平均価格は、35万6千円で、前回の市場より約4万2千円高値で取引され、1年前と比較すると約7万2千円上がりました。

市長の動き

《3月》

- 1～4日 対馬市議会定例会
- 6日 市民球団設立事業（村田兆治野球教室、講演会）
- 7日 対馬市議会定例会
- 8～9日 戦没者慰霊奉賛会臨時評議員会（長崎）
- 10日 死亡訃報伝達
- 12日 韓国ソウルマスコミ関係者との意見交換会
- 14日 産業建設委員会
- 16日 地域医療対策協議会
- 17日 長崎県地域海洋センター連絡協議会
- 18日 対馬市議会定例会、百歳到達者褒状贈呈
- 21日 釜山外語大海外体験キャンプ歓迎会
- 22～26日 県地域振興・航空基金理事會、県離島医療圏組合会定例議事（長崎）全国漁港漁場協会正副会長会議、同表彰委員会、同理事會（東京）

対馬の活性化を

目指して

対馬自然資源活用戦略



梅谷座長

3月19日、美津島文化会館で、対馬の自然や歴史文化を活用して地域活性化を目指す「対馬自然資源活用戦略提言書」に対する意見交換会が行われました。

提言書は、県や対馬市の行政関係者、有識者で組織する「対馬自然資源活用戦略会議」が作成したもので、梅谷秀治座長（行政コミュニケーションアドバイザー）が、対馬の地域資源の保護と活用の調和を図りながら地域振興に取り組みべきであると提言書の概要を説明しました。

概要説明のあと、参加者との意見交換が行われ、保護区

の設定や乱開発への指摘、博物館等の設置、さらには官民一体で取り組むために、関係者ばかりでなく広く市民にも提言を周知すべきだとの意見が出ました。



《美津島の伝統行事》

大山地区の「弓射り」

弓射りは、子どもの健やかな成長と無病息災、また地区の安全を願うもので、旧暦の1月25日に大山地区内の山手に位置する弓場（ゆば）と呼ばれる広場で行われます。今年は3月5日に行われました。古くからの習わしで、小学校入学前の跡取りが弓を射る役目を務め、今年も島雄扶実彦さんの長男・太陽くん

2歳と、小田新二さんの長男・真海くん5歳の2人が、2メートル先の的に向けて矢を射っていました。

的の中心に当たると元気な子どもに育つと言い伝えられ、矢が的を射抜くたびに見物客からは拍手と歓声が上がっていました。



小船越百手祭り

3月18日、小船越地区の阿麻氏留（あまてる）神社で「百手祭り」が行われました。百手祭りは、大漁豊作・商売繁盛・無病息災を祈願するもので、毎年旧暦の2月8日と9日の2日間行われ、2日目に桃の木で作った矢を射る神事です。

この日は、風が強く、的が倒れるなどのハプニングがあ

りましたが、弓を射る当主の早田彰士さんは、約60メートル離れた的に9本の矢を放ち、見事に2本の矢を的中しました。

小船越地区のみなさんは、今年はいい事が起きると大変喜んでいました。



峰温泉 ほたるの湯 オープン

3月1日、峰町三根の対馬交通三根営業所裏に峰温泉「ほたるの湯」がオープンしました。

ほたるの湯は、対馬唯一の温泉を循環させないかけ流し方式の温泉で、施設内には男女大浴場、家族風呂、サウナ、足湯、休憩所があり、効能は神経痛、冷え性、疲労回

復などです。

ぜひ、一度この安らぎの温泉「ほたるの湯」にお越しください。



大浴場

営業時間	13時～21時
休館日	毎週月曜日
入場料	
【大浴場】	
・一般	450円
・小中学生	150円
・70歳以上	300円
・幼児	無料
【家族風呂】	
1500円（要予約）	
【売泉】	
10	10円
問合せ先	0920730313

「きんたろう広場」

2月20日、上対馬総合センター文化ホールで、比田勝幼稚園の学習発表会「きんたろう広場」が開催されました。

園児達は歌や合奏、おどりの詩吟など日頃の学習成果を元氣いっぱいに表示しました。成長した園児の姿に会場へ詰めかけたたくさんのお客からは大きな拍手が送られていました。



学習「総合」発表会

～南陽小～

2月23日、南陽小学校体育館で学習「総合」発表会が実施され、劇や詩の朗読、合奏やなわとびなど日頃の学習成果を披露しました。

南陽小は、全校生徒が44名と少ないのですが、元氣でたくましく、1年生から6年生まで一体感のあるすばらしい学習発表会でした。



見事な作品も展示されました

フリーマーケット IN上対馬



3月20日、上対馬町比田勝の仲通り商店街で、対馬市商工会青年部・女性部の上対馬支部主催の「第4回フリーマーケットIN上対馬」が開催されました。

車を締め出して歩行者天国になった通りには、掘出し物がずらりと並べられ、たくさんのお買い物が品定めをされていました。中には値引き交渉する姿も見られフリーマーケットは大盛況でした。
また、ぜんざいの無料サービスや出店コーナー、消防車体験乗車のコーナーなどもあり、大人から子どもまで楽しんでいました。

童謡と世界の歌 コンサート



3月6日、「童謡と世界の歌コンサート」が対馬市公会堂で開催されました。

素晴らしい歌声と演奏を披露してくれたのは、ソプラノ歌手の伊佐次美江さんとバリトン歌手の植田真史さん、そしてピアノニストの清水良枝さんの3人です。
コンサートは、「桃太郎」や「浦島太郎」などの日本の童謡のメドレー、テレビアニメの主題歌、デイズニーマメのメドレーなどの楽曲が披露され、親子連れで訪れた観客を楽しませました。

宝くじ助成事業で テントを購入

コミュニティ助成事業は、宝くじの収入を財源として地域社会の健全な発展と宝くじの普及広報を図るために、財団法人自治総合センターが地域社会活動に助成を行うものです。

対馬市（上対馬支所）では平成16年度のこの助成事業でイベント用テント12張を購入しました。



ロードレース大会に 664名参加

3月13日、対馬市の春を告げるスポーツ大会「第18回豆蔵の里ロードレース大会」が開催され、664名の方が参加しました。



徒歩の部スタート



バンザイでゴール

今年10km、5km、徒歩の3部門に別れてレースが行われました。徒歩には少し寒い天候でしたが、リタイヤもたくさん参加者がゴールしました。ゴール後には、地元豆蔵地区の皆さんによるぜんざいや豚汁、プリのいりやきが振る舞われ、参加者は温かいもてなしに大喜びでした。

【大会記録】

《10kmの部》 一般男子 土肥正行 32分55秒 大森常正 34分47秒 西本吉孝 36分51秒
一般女子 日高正枝 52分44秒
1時間 24分55秒 1時間 24分56秒

《5kmの部》 小学生低学年女子 中村愛梨 25分16秒 平片春加 28分54秒 瀬戸口玲奈 30分59秒 小学生低学年男子 松原弘輝 21分40秒 神宮崇史 23分1秒 長裕介 23分22秒 小学生高学年女子 山本芽依 21分18秒 中村恵夢 24分10秒 早田妃希 24分54秒 小学生高学年男子 林田康裕 19分15秒 斉藤瞬 20分8秒 阿比留明久 20分22秒 中学生

女子 田中未来 21分59秒 末永千草 21分59秒 井手宏美 22分3秒 中学生男子 原健太 16分53秒 鈴木晴大 17分22秒 中山禎章 17分28秒 一般女子 多田小夜子 31分33秒 斉藤美香 33分55秒 桐谷法子 34分15秒 一般男子 佐々木隆行 16分19秒 城臺隆光 18分28秒 神崎良輔 19分19秒
《最年長出場者》 鏡原勝 (88歳)
《最遠来出場者》 小金丸百合子、山下照子 (福岡県前原市)

第15回 対馬駐屯地司令杯 少年剣道大会

2月20日、陸上自衛隊対馬駐屯地曹友会主催の第15回対馬駐屯地司令杯少年剣道大会が、対馬市内から小学生14チーム、中学生10チームが参加して、駐屯地体育館で行われました。

《大会成績》 小学生の部

厳原少年剣道部 豊少年剣道クラブ 護道会 中学生の部 厳原中学校 雑知中学校 南陽中学校

《個人の部》 小学生男子 船越達也 (平山道場) 齋藤龍二 (大調少年剣道クラブ) 中村紀貴 (乙宮少年剣道クラブ) 小学生女子 天野真歩 (厳原剣道クラブ) 道添真由美 (同) 井川幸美 (北地区剣友会) 中学生男子 原田誠矢 (豊玉中学校) 洲河優作 (比田勝中学校) 田邊敬介 (厳原中学校) 中学生女子 川上綾香 (大船越少年剣道クラブ) 小田友貴 (同) 山田幸恵 (護道会)



年代別春季 ゲートボール大会

3月9日、老人クラブ連合会豊玉支部の年代別春季ゲートボール大会が豊玉ゲートボール場で開催されました。参加したのは60歳代が16チーム、70歳代が13チームでした。各チームとも日頃の練習の成果を十分発揮し、白熱した試合が繰り広げられました。

【大会結果】

60歳代 優勝 仁位Aチーム 準優勝 嵯峨 3位 千尋藻 水崎
70歳代 優勝 小綱Aチーム 準優勝 嵯峨 3位 塩浜 水崎



美津島町剣道大会

3月13日、美津島体育館で第31回美津島町剣道大会が開催されました。

今年は、小学生32名、中学生28名が出場し、団体3部門、個人7部門で熱戦が繰り広げられました。

約1年半前から剣道を始めた美津島の外国語指導助手ルイス・ガビーノさんも中学生の部に出場し、迫力ある試合ぶりに、ひととき大きな拍手が送られていました。

結果は以下のとおりです。

(1位のみ掲載)

【団体戦】

(小学校低学年の部)今里少年剣道部A(小学校高学年の部)今里少年剣道部(中学生の部)鶏知中学校A

【個人戦】

(小学1・2年生の部)森 民生(小学3年生の部)系瀬拓海(小学4年生の部)西 孝基(小学5・6年生の部)日下部 将志(小学生女子の部)小嶋麻衣子(中学生男子の部)神宮 賢(中学生女子の部)浜江なる子



前野智輝くん(佐須奈小) 柔道大会で準優勝!



福岡県山田市で開催された第25回筑豊地区少年柔道大会で、佐須奈小学校の前野智輝くん(玄武会)が小学校4年生の部で見事準優勝を果たしま

した。

山田市制50周年の記念大会となったこの大会には、県内外から総勢586名の小中学生が参加。32名出場した小学生4年生の部で、前野くんは4人を勝ち抜く活躍を見せ、見事にメダルを獲得しました。

現在、対馬には小中学生を対象とした柔道クラブは、佐須奈の玄武会と厳原の健心会の2チームで柔道人口の減少が進んでいますが、今回の前野くんの活躍は、対馬市の少年柔道の未来に明るい材料となりました。

交通少年団入・退団式

対馬南交通少年団豊玉分団の入・退団式が、3月10日、豊玉小学校体育館で行われました。

豊玉分団は、豊玉小学校に通学する5、6年生22名で構成され、交通少年団として活動しているのは県内でもわずか3校だけです。

入団者には団員証と制服が貸与され、また、入退団者全

員に、豊玉警察官駐在所の川上健治部長と平山美笑子母の会長より、手作りの木工品と交通安全飾りが贈られました。新分団長に任命された重田修志くんは「交通のきまりを守り、他の模範となるようつとめます」と力強く「誓いのことば」を述べました。



百歳おめでとう です

3月18日、上対馬町比田勝在住の脇本進さん(明治38年3月13日生まれ)に対馬市から百歳の長寿祝金が贈られました。脇本さんはとにかく元気で笑顔が素敵な方です。また歌が



元気な脇本さん

大好きで最近ご家族とカラオケにも行ったそうです。元気の秘訣は、下駄をはいて歩くこと。「くよくよしないこと、怒らないこと」と話してくださいました。脇本さん、これからもお元気でお過ごしください。